

## 自立活動目標・内容設定シート

学年・在籍学級	氏 名
障害名等	※以下の 1 から 7 の順に作成してください。

収集した情報(障害の状態、発達や経験の程度、興味・関心、学習や生活の中で見られる長所やよさ、課題等について情報収集)

1

○担任が情報を収集し、事実を記入する。

・本人の「できること」、「もう少ししてできること」、「援助があればできること」、「できないこと」など、過去の指導や保護者からの情報等も参考に記入する。

&lt;将来期待する姿&gt;の欄

・本人の願いを考慮し、今の時点で担任が本人に期待する姿を記入する。

・指導に系統性をもたせるために、数年後の学びの場や生活の場を想定しながら、「どのような力」を「どこまで」育むことができるのかを考えて記入する。

2

○「収集した情報」を複数の人で確認し、①～②を行う。(別紙記入例参照)

①本人の課題や困難さに当たる部分に下線を、本人の強みやリソースになる部分に二重下線を引く。

②下線を引いた部分が、自立活動の6区分のどれに当たるか検討し、書き込む。例:～。(人)

&lt;将来期待する姿&gt;

3

○複数の人で相談してつまずきの要因を検討する。

①「収集した情報」から、困難さやつまずきの要因を考えて、付箋に書く。  
(一枚の付箋に一つの要因を書く)

4

整理した課題

○「整理した課題」を複数の人で相談して考える。

①書き出した要因を話し合い、グルーピングする。

②グループにタイトルを付ける。

③タイトルを「整理した課題」に書き入れる。

5

○指導と配慮の対象を整理する。

①「整理した課題」の中から、今、指導すべき内容は「指導目標」に、その他を「必要な配慮」に分ける。

②「指導目標」には(指)、「必要な配慮」には(配)と記入する。

6

指導目標(ねらい) ※主語は子供

必要な配慮 ※主語は教師

○本人への指導により改善が期待できるものを「指導目標」として設定する。

&lt;目標設定のポイント&gt;

適時性:今、指導することが適切な時期か

必要性:現在の生活だけでなく、将来の生活も見通して、今、必要なことか

実現性:予定の指導期間内で達成できるか

系統性:今までやってきたことの次のステップになっているか

強 み:本人のできていること・得意なことを生かす

○配慮したり環境調整したりすることで改善期待できるものは「必要な配慮」と考えて設定する。

項目の選定					
健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション
<input type="checkbox"/> (1)生活のリズムや生活習慣の形成に関すること。	<input type="checkbox"/> (1)情緒の安定に関すること。	<input type="checkbox"/> (1)他者とのかかわりの基礎に関すること。	<input type="checkbox"/> (1)保有する感覚の活用に関すること。	<input type="checkbox"/> (1)姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること。	<input type="checkbox"/> (1)コミュニケーションの基礎的能力に関すること。
<input type="checkbox"/> (2)病気の状態の理解と生活管理に関すること。	<input type="checkbox"/> (2)状況の理解と変化への対応に関すること。	<input checked="" type="checkbox"/> (2)他者の意図や感情の理解に関すること。	<input type="checkbox"/> (2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。	<input type="checkbox"/> (2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること。	<input type="checkbox"/> (2)言語の受容と表出に関すること。
<input type="checkbox"/> (3)身体各部の理解と養護に関すること。	<input type="checkbox"/> (3)障害による学習や生活の困難と行動の	<input type="checkbox"/> (3)感覚の補助及び代行手	<input type="checkbox"/> (3)日常生活に必要な基本	<input type="checkbox"/> (3)言語の形成と活用に関	
<input type="checkbox"/> (4)障害の特性や生活環境の調整に関すること。					
<input type="checkbox"/> (5)健康状態の維持・改善に関すること。					

7①

○指導目標を達成するために必要な項目の選定をする。

・最初に、具体的な指導内容を考える際の中核となる項目を選び、次にそれに関連しそうな他の項目も併せて選ぶ。

・選んだ項目にチェックを付ける(□→✓)。

7②

○指導内容を考える際に次の点を考慮して設定する。

ア 主体的に取り組める

イ 改善・克服の意欲を喚起する

ウ 発達の進んでいる側面を更に伸ばす

エ 自ら環境と関わり合う(幼稚園のみ)

オ 自ら環境を整える(小・中学部)

カ 自己決定・自己選択を促す

キ 自立活動を学ぶことの意義について考えさせるような指導内容

※上記のア～キの詳細については、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編(幼稚園・小学部・中学部)P111～118参照

具体的な指導内容